第4回(コンピテンシー入試)について

	(1)プレゼンテーション試験	(2)グループワーク試験
時間	〈午前~(時差集合)〉	8:00 開門
	時差集合で実施するため、出願締め切り後に集合時	8:30 出席確認·諸注意
	間をメールでお知らせいたします。	8:50 試験開始
	Ⅰ. 発表準備(Ⅰ分)	1. グループワーク(40分)
	2. プレゼンテーション(5分)	2. 発表(5分)
	3. 質疑応答·口頭試問(IO分)	3. 質疑応答·口頭試問(IO分)
内容	以下の2点についてプレゼンテーションする。	与えられたテーマに対して、グループで協働しながら、
	① これまで継続して自主的に取り組んでいたこと・	その解決策を考えて発表する。
	好きなことで自分の自信につながっていること	
	② 入学後、横浜創英の学校生活で①をどのように	
	活かしていくか。	
持ち物	1. 受験票	1. 受験票
	2. 志願票	2. 志願票
	3. 筆記用具	
	4. 発表に使用するもの	
	検定取得・大会実績を証明できるもの	
	(原本・写しどちらでも可。活用する場合のみ必要)	
	※時間を計るために腕時計を使用しても構いません。	
会場に準備	ホワイトボード、マーカー、マグネット	模造紙(1枚)、ホワイトボード、マーカー、付せん、
されている		折り紙、新聞紙、紐、マグネット、セロハンテープ、
もの		のりなど
持ち込める もの	自分一人で持ち込めるものは当日持ち込んで発表に	道具の持ち込みはできません。
	使っても構いません。	
	例)自分の作品、資料、パソコン、楽器等	
注意点	・ 「食べ物」の持ち込みは不可とします。	・ 会場に準備された上記の道具を使って何かの作品
	・ プロジェクターやピアノなど上記以外の学校のもの	を作ることが目的ではありません。道具は話し合い・
	は使えません。	発表のために利用可能なものとお考えください。
	・ プレゼンテーションにおける表現や実演よりも、	
	上記【内容】の①②に対する説明が重視されます。	
	時間配分には気をつけてください。	
評価点	・ 自分の自信につながっていることについて十分に	・ 社会課題を自分ごととして捉え、グループで十分に
	話をしている。(持ち時間5分のうち、少なくとも半	対話をしながら、協働して発表している。
	分以上は上記【内容】の①②の説明をしてくださ	・ グループで考えた解決策を自分の言葉で表現でき
	(\ _o)	ている。
	・ 自信につながっていることを、今後の学校生活で	
	役立てる観点が入っている。	
	・ 上記の【使用できるもの】を活用して、伝えるため	
	の工夫を十分している。	